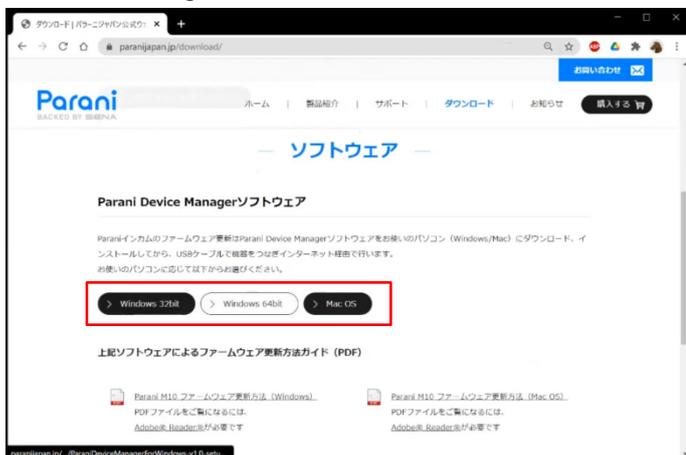
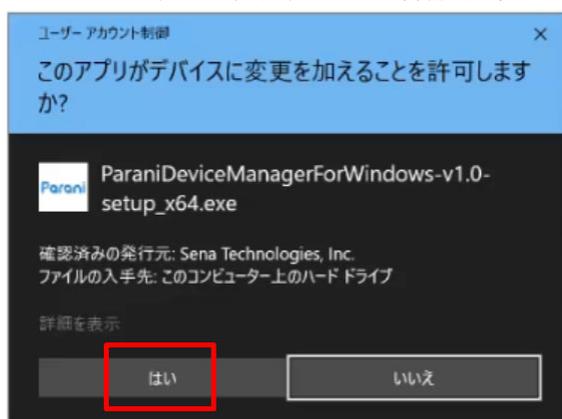


Parani M10 ファームウェア更新方法

1. Parani Device Manager のインストーラーを、公式 WEB サイトからダウンロードします。



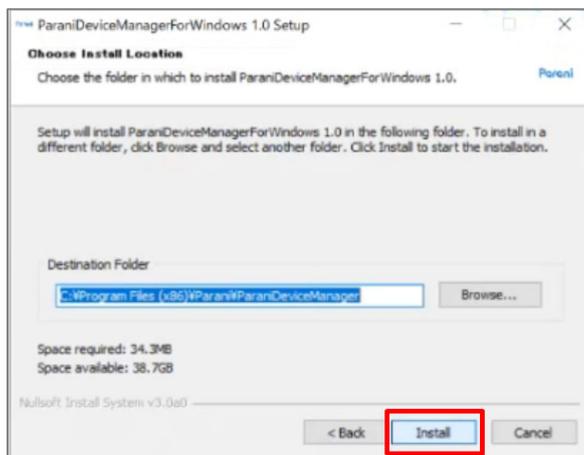
2. インストーラーを開くと、以下のような警告文が表示される時がありますが、「はい」を選びます。



3. 「Next」をクリックしてください。



4. 「インストール」をクリックしてください。



5. 以下の画面が出たら、M10 を電源 OFF のまま、USB でコンピュータに繋がします。



6. ドライバのインストールが始まったら、「次へ」をクリックしてください。

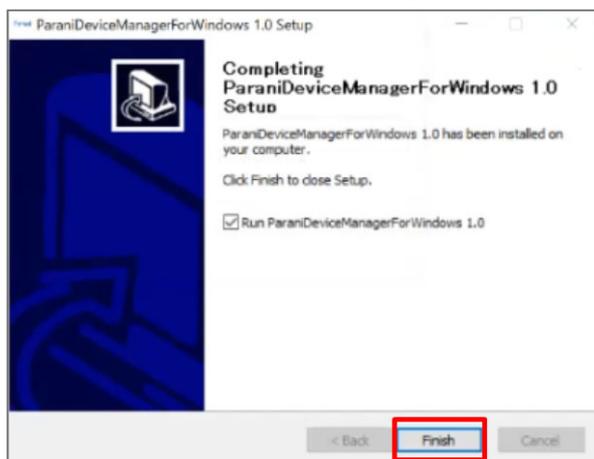
※信頼するかどうかを確認する画面が表示される場合は、「はい (信頼する)」を選びます。



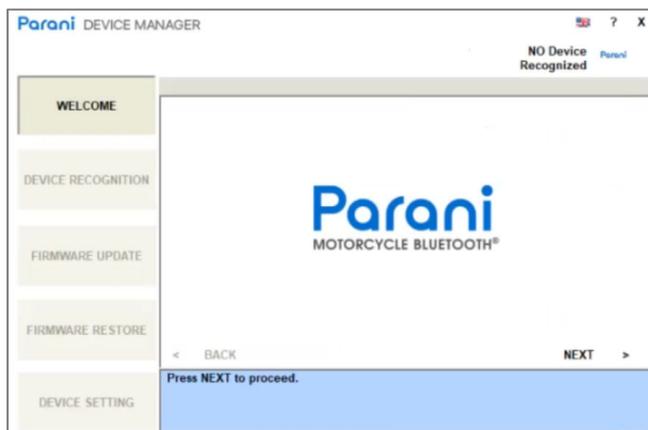
7. 以下の画面になったら、ドライバのインストールは完了です。「完了」をクリックします。



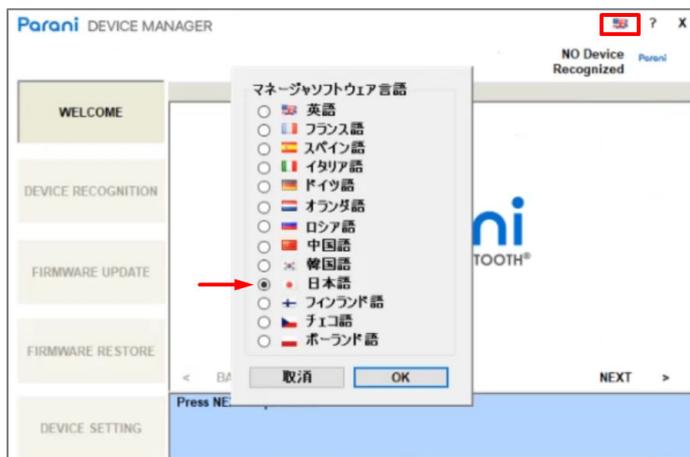
8. インストール全体が完了したら、「Finish」をクリックします。



9. 自動的に、Parani Device Manager が起動します。
(あるいは、デスクトップに作成されたアイコンからも起動できます) →



10. ウィンドウ右上の国旗をクリックして、表示言語を日本語に設定、その後「OK」をクリックします。



11. 「次へ」をクリックしてください。



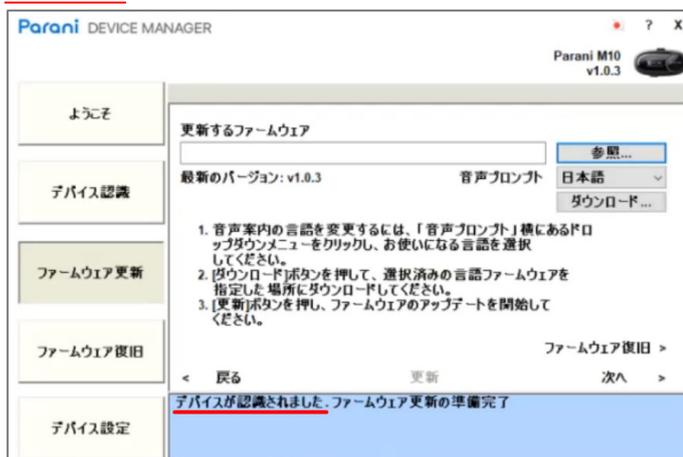
12. 画面の案内の通り M10 が電源 OFF で繋がっていることを確認し、「次へ」をクリックします。



13. デバイスが認識されました。

※新しいファームウェアがある場合、自動的にメッセージが表示される場合があります。案内にしたがってファームウェアを更新してください。

※もしこの時点で認識に失敗し、USB が開けない等のエラーメッセージが表示される場合には、[巻末の付録](#)をご確認ください。

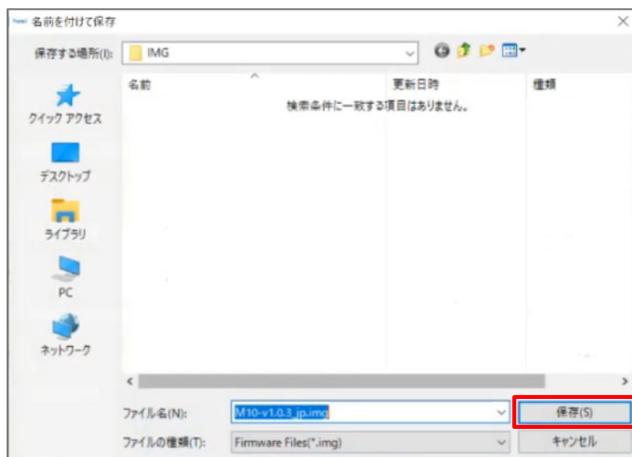


14. ファームウェアが最新版の場合には、自動でメッセージが表示されません。

その場合、音声案内を日本語にするには、音声プロンプトとして「日本語」が選ばれていることを確認した上で、「ダウンロード」をクリックしてください。

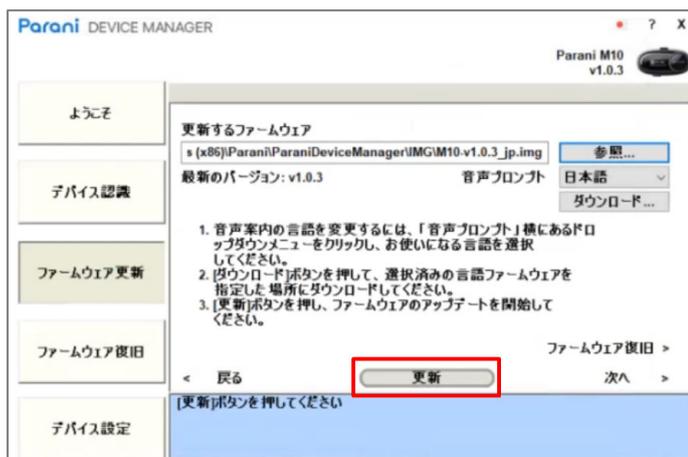


15. ファームウェアのファイルを一旦「保存」します。



16. 「更新」をクリックすると、自動的にファームウェアの更新が始まります。

※更新が終わるまでそのまま待ち、途中でケーブルを抜かないでください（故障の原因となります）。



17. 更新が終了すると、以下のような画面となります。



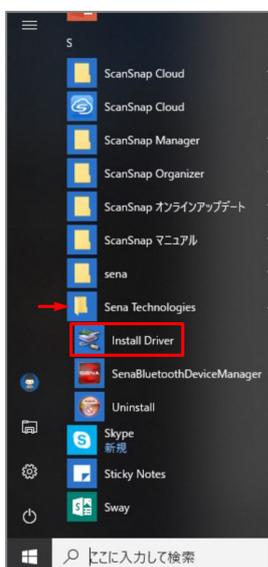
18. デバイス設定では、スピードダイヤルの割り当てなどを行なうことができます。



(付録：デバイスがうまく認識されない場合)

まずは、以下をチェックします。

- ・ 最新版の Parani Device Manager ソフトウェアを使ってください。
- ・ 32bit/64bit を間違えて選んでいないか、ご確認ください。
- ・ PC に繋いでいる他の USB 機器や Bluetooth 機器は、一度取り外すか接続を切ってください。
- ・ 付属している USB ケーブルを使い、他の USB ケーブルは使わないでください。
- ・ USB ハブは使わないでください。
- ・ M10 の電源をオフにしたまま繋いでいるか、ご確認ください。
- ・ ウイルス対策ソフトウェア（ウイルスバスター、ノートン等）が原因となっていることがあります。一時的にウイルス対策ウェアを停止して、試してみてください。
- ・ 手動でのドライバインストールをお試しください。（下図の所にある「Install Driver」を実行）



それでも問題が解決しない時は、Windows のドライバ制限の設定を変えて PC を起動することで、問題が解決することがあります。以下の手順をお試しください。

1. スタートメニューから設定（歯車のマーク）を選択。
2. 「更新とセキュリティ」をクリック。
3. 左側メニューから「回復」をクリック。
4. 「PC の起動をカスタマイズする」の下にある「今すぐ再起動」を選ぶ。（PC が再起動します）
5. トラブルシューティングをクリック。
6. 「詳細オプション」をクリック。
7. 「スタートアップ設定」をクリック
8. 「再起動」をクリック。（PC が再起動します）
9. 「スタートアップ設定」画面が表示されている間に、7 か F7 キーを押し、ドライバ署名の強制を無効にします。
10. PC が再起動します。
11. この状態であらためて、ドライバインストールと Parani Device Manager での機器の認識を行なってみてください。